

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年08月24日

計画の名称	稲美町における雨水の有効利用による水循環の改善(2)													
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	稲美町													
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		10	A	10	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	下水道処理人口普及率を98.5%(H.27)から99.9%(H.31)に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	98%	99%	100%
	下水道を利用できる人口 / 下水道認可計画人口(25,400人)			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	稲美町	直接	-		管渠(汚水)	新設	稲美南処理分区(未普及解消)	L=200m	稲美町						10	-
												小計						10	
												合計						10	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

稲美町において目標の達成状況やその要因を確認し、事後評価を実施。

事後評価の実施時期

令和3年8月

公表の方法

稲美町ホームページに公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

未普及解消による下水道整備を行った結果、下水道処理人口普及率が微増した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

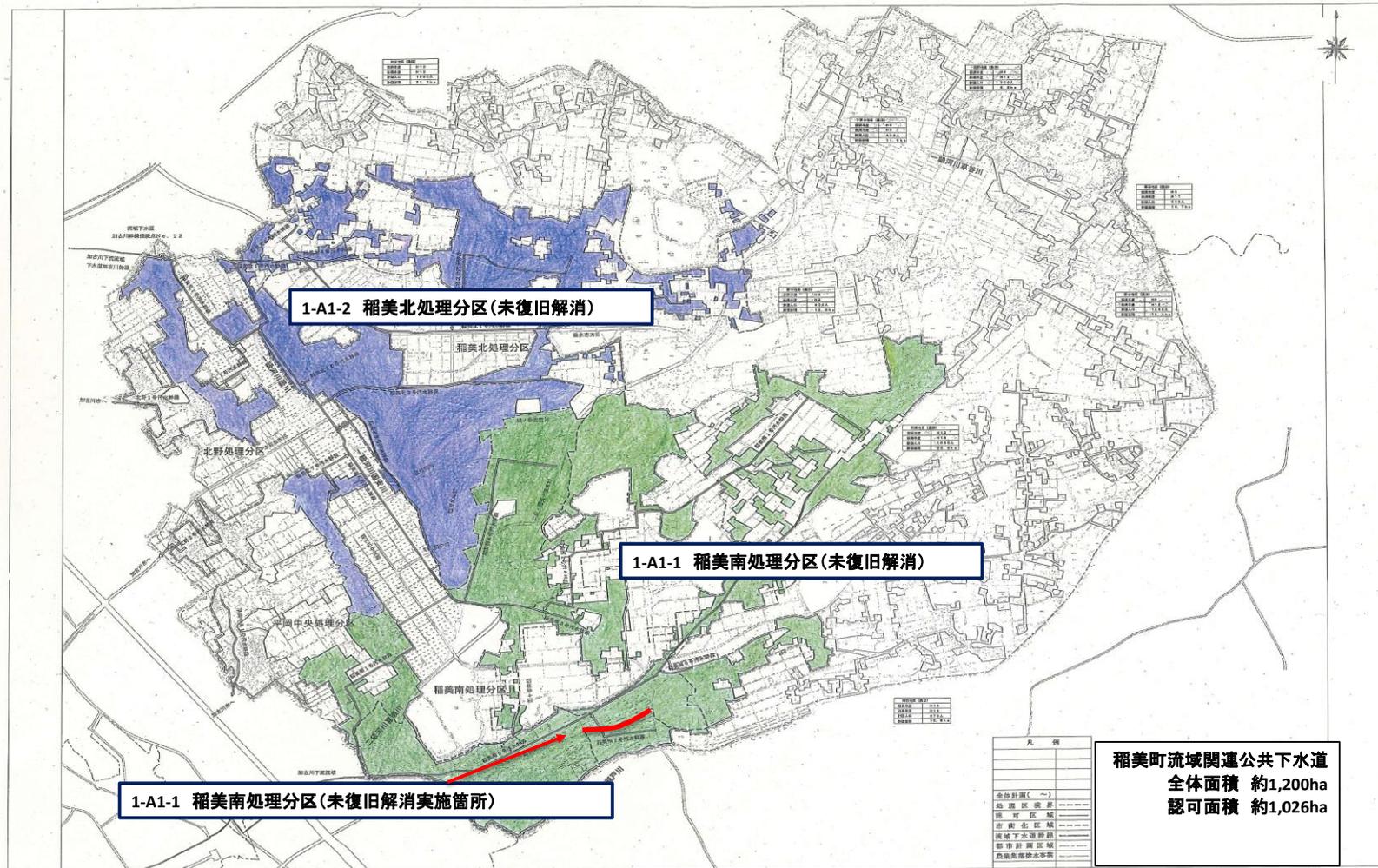
特記事項（今後の方針等）

今後も下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%

社会資本総合整備計画

計画の名称	稲美町における雨水の有効利用による水循環の改善（2）		
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）	交付対象	稲美町



1:25000 稲美町